

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

CTS 県内時給を1000円に 全職場から声あげ賃上げかちとろう

動労千葉は9月12日、最低賃金引き上げに伴う賃金引き上げ、労働条件改善に関してCTSと団体交渉を行いました。

千葉県内では、10月1日から最低賃金が895円になります（現在は868円、27円の引き上げ）。多くの事業所で試用期間と60歳以上の時間賃金額が抵触することになります。

組合からは「県内全域で最低額900円、千葉地域では最低でも時間額1000円への引き上げを」と強く要求しました。

組合 東京都内では985円になる。県内では最高額である千葉地域の時間額（現在、970円）を上回る。これでは人が来ない。生活の維持・向上と要員確保の観点からも約3%（30円）の引き上げは絶対に必要。今年度の新規採用の状況は。

会社 4〜6月（3か月）で面接が50数人、採用が40人弱、そのうち30人弱が定着している。

組合 清掃は鉄道業務になくはならない仕事のはず。それに見合った賃金を出すべき。

会社 現状で、CTSが他の清掃会社と比べて特に安いわけではない。

組合 仕事を探している人は清掃業だけを探しているわけではない。世間の相場との関係でも時間額1000円を強く求める。世界的には「最低でも時給15ドル」を求めて闘いが起きている。

深夜早朝手当の格差改善を

さらに組合から、深夜早朝手当の地域格差の改善、全社員に対する住宅手当、契約・パート社員への扶養手当の支給に関しても、あらためて会社に求めました。

特に住宅手当については「運転車両の若いドライバー社員の場合、遠くから応募した方も多く、賃貸住宅の人がほとんど。家賃を払ったから、いくらも残らない。離職対策という観点からも住宅手当について強く検討を」と申し入れました。

今年度の無期転換該当者は23人

今年度の無期雇用転換の対象者については、対象者は23人。組合からは、昨年度までと同様に申請にあたって「無期雇用転換を希望する」「65歳まで働く意思がある」と表明するだけでよいことを再確認しました。

熱中症対策、全事業所で平準化を

今夏の熱中症対策に関して「麦茶やスポーツドリンク、経口補水液などについて、準備が進んでいる職場とそうでない職場の格差が大きいです。組合員から現場で要求を出し、ようやく改善された始めた職場もある。熱中症指数計の採用も含めて本社主導で、全事業所で同じように対策を進めてもらいたい」と要求しました。